

**2023（令和5）年度  
特定非営利活動法人アートNPOリンク 事業報告書**

特定非営利活動法人アートNPOリンク

1. 事業の成果

今年度は、フォーラム事業、調査研究事業、コーディネート事業を核として、事業を展開した。

2. 事業内容

特定非営利活動に係る事業

ア. 芸術・文化およびそれに関連するフォーラム事業

来期以降での全国アートNPOフォーラム開催に向けて、その課題整理のための企画「アートNPOフォーラム 準備会 なべっこ談義 in 秋田」を開催した。当日の進行は、プロローグは「街をあるきつつお茶うけとおつまみを調達しよう」、第1部は「ようこそ、秋田市文化創造館へ！館内案内と活動紹介」、第2部は「災禍のなかをどう生き抜くか〜「災間」を考える」、第3部は「きりたんぼ鍋つくろう！」、第4部は「なべっこ談義『民』の力で公共の場をひらく』」であった。災間文化研究会メンバーや、現地の一般参加者も含めて議論を行い、災害とアートを糸口にこれからの市民自治のあり方について考える場をつくることができた。

あわせて「毎月第1木曜日朝7時半のミーティング」として、理事及び会員を対象に、任意参加でカジュアルな月1回の定例ミーティングを実施した（原則として、毎月第1木曜日の朝7時半から8時半）。各自の活動に関する情報交換や、アートNPOリンクの事業内容や進め方のブレインストーミング、各事業の進捗状況を共有した。

日時：2023年4月1日から2024年3月31日まで／場所：オンライン／従事者人員：3人／受益対象者：120人／支出額：352,170円

イ. 芸術・文化およびそれに関連する国際交流事業

該当事業なし。

ウ. 芸術・文化およびそれに関連するワークショップ事業

該当事業なし。

エ. 芸術・文化およびそれに関連する情報収集・発信・調査研究事業

2018年度から6年目となる一般社団法人楽友協会おきなわによる「音楽体験を通じた不登校児童・生徒の社会的接点をつくる音楽プログラムの検証に関する調査」を行った。また、開館から3年目となる秋田市文化創造館の事業検証に関する調査として、ヒアリング調査を行った。アートNPOによる芸術・文化事業や文化施設運営の成果の検証と評価に関わる調査研究にネットワークを広げ、アートNPOのエンパワーメントにつなげることができた。

日時：2023年4月1日から2024年3月31日まで／場所：オンライン、秋田市文化創造館／従事者人員：3人／受益対象者：2団体／支出額：225,675円

オ. 芸術・文化およびそれに関連するコーディネート事業

厚生労働省「障害者芸術文化活動普及支援事業」連携事務局を引き続き担い、全国各地の福祉系・アート系団体とのネットワーク構築を行った。主に各都道府県の障害者芸術文化活動支援センター、広域支援センター、都道府県の事業担当者向けとなる全国連絡会議や、広域センターミーティングの運営などを担った。障害当事者団体との連携も行った。福祉領域で活動する団体とアート分野の団体、双方の架け橋となる立場で活動を行うことで、今後のアートNPOの社会的ポジションの確立に向けて前進することができた。

日時：2023年4月1日から2024年3月31日まで／場所：オンライン、アートNPOリンク事務所等／従事者人員：3人／受益対象者：都府県44支援センターおよび7広域支援センター等／支出額：14,684,723円

カ. 労働保険の保険料の徴収等に関する法律第4章の規定による労働保険事業組合としての業務

該当事業なし。

キ. その他、目的を達成するために必要な事業

該当事業なし。